

平成31年度予算編成

平成31年度当初予算は、「三宅町総合計画」基本構想における施策の大綱に基づき、計画的な行財政運営を着実に推進することを基本方針とし、町財政の健全化・安定化に向け、全ての事業において創意工夫のもと、より進化を加速させる予算編成を行い、関係事業について過疎対策事業債の有効活用を行っております。

総合計画から見た一般会計予算

	基本構想 ～施策の大綱～	一般会計予算 総額（千円）
1	子どもの「笑顔」はみんなの元気 ～子育て～	5億7,377万円
2	あったらいいなを「カタチ」にする ～産業～	1億6,274万円
3	みんないきいき「支え合う」まち ～福祉～	8億3,027万円
4	みんなの「学びたい」をかなえる ～地域教育～	8,364万円
5	日々の暮らしに「潤い」を ～安心・安全、生活基盤～	6億5,685万円
6	みんなで創る三宅の「ミライ」 ～協働・行財政～	12億9,273万円
合 計		36億円



1) 子どもの「笑顔」はみんなの元気 ～子育て～

〔重点〕★多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業（542万円）

過疎ソフト〔再掲〕

地域の拠点となる複合施設の運営体制の構築

〔重点〕★複合施設整備事業（9,224万円）過疎ハード〔再掲〕

複合施設の建設に向けた設計・調査

〔重点〕★子ども・子育て支援事業計画（445万円）

三宅町子ども・子育て支援事業計画の策定

■みやけ子ども・子育て応援事業（517万円）過疎ソフト

子育て世代の負担軽減、地域子育て支援活動の促進、

「アートで紡ぐ子育ての町みやけ」町外からの子育て交流

■三宅町の教育

幼稚園・小中学校の連携強化、「わたしたちの三宅町」改訂

特別支援教育・一次療育教室の充実（2,500万円）

町内在園児に対する私立幼稚園就園費補助（123万円）

三宅町教育大綱の見直し

■ふるさと納税基金活用事業（280万円）

ふるさと納税基金の活用による幼稚園乳児室備品、出産祝品、

小学校・中央公民館図書の購入、着ぐるみ製作等

■福祉医療助成事業 乳幼児医療（473万円）過疎ソフト

ひとり親家庭等医療（91万円）

町単独助成による福祉医療制度の充実



（ふるさと納税基金活用事業）



（アートプロジェクト）

2) あったらしいなを「カタチ」にする ～産業～

〔重点〕★多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業（542万円）

過疎ソフト〔再掲〕

地域の拠点となる複合施設の運営体制の構築

〔重点〕★複合施設整備事業（9,224万円）過疎ハード〔再掲〕

複合施設の建設に向けた設計・調査

〔重点〕★企業立地促進

三宅1号線道路整備事業（6,758万円）過疎ハード

主要幹線道路の町道三宅1号線整備（5カ年計画）

工業ゾーン創出プロジェクトの推進（406万円）過疎ソフト

企業立地奨励金、土地情報整理業務

商業施設等立地促進

近鉄石見駅周辺地区の特定区域指定による奨励措置要件の緩和

〔重点〕★野球グローブ生産100周年事業（340万円）過疎ソフト

グローブの生産地「みやけ」100周年プロジェクトの実施

〔重点〕★屯倉のおいしい発信（発信）事業（39万円）

石見駅前朝市（マルシェ）開催、キッチンカーによる三宅ブランドのPR促進

〔重点〕★キャッシュレスタウンの推進

キッチンカーや町内事業所におけるキャッシュレス化推進による地域の産業振興、地域経済の活性化



（ふるさと納税による地場産業振興）



（里芋焼酎）

3) みんないきいき「支え合う」まち ～福祉～

〔重点〕★多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業（542万円）

過疎ソフト〔再掲〕

地域の拠点となる複合施設の運営体制の構築

〔重点〕★複合施設整備事業（9,224万円）過疎ハード〔再掲〕

複合施設の建設に向けた設計・調査

〔重点〕★地域福祉計画（291万円）過疎ソフト

三宅町地域福祉計画の策定

■高齢者福祉計画・介護保険事業計画（68万円）

三宅町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定準備

■生活支援コーディネーター（介護会計180万円）

地域活動補助事業（介護事業）による体制整備

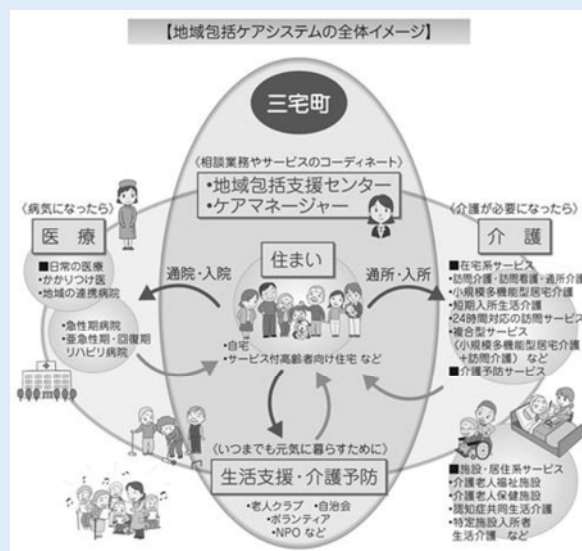
■地域包括ケアシステムの充実（介護会計）

地域包括支援センターを拠点とした在宅医療と介護サービスの連携、地域活動への支援

■福祉医療助成事業 心身障害者医療（97万円）過疎ソフト

老人医療（57万円）

町単独助成による福祉医療制度の充実



(地域包括ケアシステム)

4) みんなの「学びたい」をかなえる ～地域教育～

〔重点〕★多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業（542万円）

過疎ソフト〔再掲〕

地域の拠点となる複合施設の運営体制の構築

〔重点〕★複合施設整備事業（9,224万円）過疎ハード〔再掲〕

複合施設の建設に向けた設計・調査

〔重点〕★三宅町マラソン大会の充実（156万円）

太子道や屯倉古墳群を巡るコース設定によるスポーツ振興

■人権尊重のまちづくり

人権を尊重し合えるまちづくりの実現、人権施策に関する意見交換会の開催、人権基本計画の策定

■文化財保護事業（三宅古墳群）（660万円）

三宅古墳群の調査・研究による史跡指定を目指すとともに、三宅町の歴史や魅力等の情報発信

■生涯学習講座（119万円）

積極的に生きがいを求め豊かな人生を送れるよう、年齢層に応じた生涯学習講座の実施

■人権を確かめあう町民の集い・男女共同参画社会の実現



（マラソン大会）



（アンノ山古墳）

5) 日々の暮らしに「潤い」を～安心・安全、生活基盤～

〔重点〕★多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業（542 万円）

過疎ソフト〔再掲〕

地域の拠点となる複合施設の運営体制の構築

〔重点〕★複合施設整備事業（9,224 万円）過疎ハード〔再掲〕

複合施設の建設に向けた設計・調査

〔重点〕★災害対策事業

（新規）洪水ハザードマップ作成事業（390 万円）過疎ソフト

ため池防災対策事業（80 万円）

（継続）街路灯LED化事業（549 万円）過疎ハード

避難所における災害用備品の充実（178 万円）

感震ブレーカー・防災シェルター補助事業（86 万円）

■空き家対策推進事業（125 万円）

空き家コンシェルジュの活用による利活用希望者や利用者へのサポートと定住促進の推進

■地域公共交通事業（872 万円）過疎ソフト

高齢者等の医療機関や買い物などの支援を行い、経済的負担の軽減及び町民の交通手段の確保を図る

■Uターン促進事業（650 万円）過疎ソフト

住宅新築又は新規購入の補助による定住促進を図る



（総合防災訓練）



（救命用ボート）

6) みんなで創る三宅の「ミライ」～協働・行財政～

〔重点〕★多世代が繋がるひとりひとりの居場所創出事業（542 万円）

過疎ソフト〔再掲〕

地域の拠点となる複合施設の運営体制の構築

〔重点〕★複合施設整備事業（9,224 万円）過疎ハード〔再掲〕

複合施設の建設に向けた設計・調査

〔重点〕★公共施設等の個別施設計画（666 万円）

公共施設等の個別施設計画の策定

〔重点〕★水道広域化事業（水道会計）

平成 34（2022）年 4 月運営予定の水道事業の磯城郡広域化の実施

■三宅町タウンプロモーション事業（506 万円）

飛鳥ナンバー協議会・町イチ！村イチ！など、観光資源を活用した情報発信による観光事業等の健全な発展と地域の活性化、

■まちづくり協働推進

住民との直接対話による住民主体のまちづくり、住民と行政による協働のまちづくりの推進（ワークショップ、タウンミーティングの開催）

■官民学の広域連携の推進

奈良学園大学・奈良県立大学との大学機関、奈良県・大和まほろば広域定住自立圏との広域連携、協定事業者との連携による民間活力の活用

■山辺・県北西部広域環境衛生組合市町村負担金(372 万円) 過疎ソフト

平成 36（2024）年運営予定の山辺・県北西部広域環境衛生組合に対する市町村負担金



（飛鳥ナンバー）



（県立大学との連携）

2 平成31年度一般会計当初予算（案）の概要

一般会計の予算総額は、36億円で、前年度予算に比べ、6,000万円、1.7%の増加となっています。

主な事業としては、複合施設整備事業9,224万円、住民情報系システム更改業務2億1,780万円、三宅1号線道路整備事業6,758万円（対前年度比4,748万円）、社会資本整備交付金事業（道路）5,811万円（対前年比730万円）のほか、子育て支援施策の推進、企業立地の促進、災害に強い町づくり事業等であります。

歳入予算については、引き続き税収等の確保、ふるさと納税制度を推進し、また、過疎対策事業債の有効活用を図りつつ、人口減少による普通交付税等の一般財源不足から財政調整基金2億6,654万円、公債償還基金3,900万円による財源調整を行っております。

〔前年度比較〕

	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
一般会計 当初予算額	36億円	35億4,000万円	6,000万円	+1.7%

〔近年の状況〕

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
一般会計 当初予算額	39億5,235万円	36億7,000万円	35億4,000万円	36億円

平成 3 1 年度一般会計予算（歳入）

（単位：千円、％）

款	予算科目	平成 31 年度 当初予算額	平成 30 年度 当初予算額	増減額	増減率
1	町税	598,441	610,866	△ 12,425	△ 2.0
2	地方譲与税	20,600	20,673	△ 73	△ 0.4
3	利子割交付金	1,857	1,552	305	19.7
4	配当割交付金	7,364	5,762	1,602	27.8
5	株式等譲渡所得割交付金	6,261	4,346	1,915	44.1
6	地方消費税交付金	104,995	82,585	22,410	27.1
7	自動車取得税交付金	6,279	5,658	621	11.0
8	地方特例交付金	19,679	4,103	15,576	379.6
9	地方交付税	1,580,000	1,564,811	15,189	1.0
10	交通安全対策交付金	10	10	0	0.0
11	分担金及び負担金	51,593	68,936	△ 17,343	△ 25.2
12	使用料及び手数料	44,651	45,283	△ 632	△ 1.4
13	国庫支出金	317,021	338,695	△ 21,674	△ 6.4
14	県支出金	167,546	158,128	9,418	6.0
15	財産収入	9,081	9,308	△ 227	△ 2.4
16	寄付金	26,001	31,001	△ 5,000	△ 16.1
17	繰入金	308,345	180,383	127,962	70.9
18	繰越金	10,000	10,000	0	0.0
19	諸収入	26,076	27,914	△ 1,838	△ 6.6
20	町債	294,200	369,986	△ 75,786	△ 20.5
歳入	合計	3,600,000	3,540,000	60,000	1.7

平成 3 1 年度一般会計予算（歳出）

（単位：千円、％）

款	予算科目	平成 31 年度	平成 30 年度	増減額	増減率
1	議会費	62,777	67,379	△ 4,602	△ 6.8
2	総務費	911,468	688,312	223,156	32.4
3	民生費	1,122,098	1,085,662	36,436	3.4
4	衛生費	232,139	250,844	△ 18,705	△ 7.5
6	農林水産業費	34,086	41,678	△ 7,592	△ 18.2
7	商工費	24,671	6,064	18,607	306.8
8	土木費	440,898	573,508	△ 132,610	△ 23.1
9	消防費	168,573	180,373	△ 11,800	△ 6.5
10	教育費	237,773	237,021	752	0.3
12	公債費	341,427	377,292	△ 35,865	△ 9.5
14	予備費	24,090	31,867	△ 7,777	△ 24.4
歳出	合計	3,600,000	3,540,000	60,000	1.7

3 平成31年度 特別会計・企業会計当初予算（案）の概要

特別会計の予算総額は、20億6,460万円で、前年度予算に比べ、9,546万円、4.8%の増加となっています。

国民健康保険特別会計については、保険給付費の増加により2,500万円の増、介護保険特別会計については、介護給付費の増加により3,000万円の増額、後期高齢者医療特別会計については高齢化による後期高齢者医療納付金の増加から146万円の増額、公共下水道事業特別会計については下水道事業費の増加により3,900万円の増額となっております。

平成31年度特別会計・企業会計予算

（単位：千円、％）

会計区分			平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
特別会計	国民健康保険		813,000	788,000	25,000	3.2
	後期高齢者医療		124,604	123,138	1,466	1.2
	介護保険		770,000	740,000	30,000	4.1
	公共下水道事業		357,000	318,000	39,000	12.3
	計		2,064,604	1,969,138	95,466	4.8
企業会計	水道事業	水道事業収益	182,233	183,655	△ 1,422	△ 0.8
		水道事業費用	217,847	181,446	36,401	20.1
		資本的収入	6,708	47,580	△ 40,872	△ 85.9
		資本的支出	58,924	63,392	△ 4,468	△ 7.0

4 職員数の状況

区 分					職 員 数 （ 人 ）
特 別 職					3
一 <					

5 基金残高の状況

三宅町の基金残高は、財政調整基金や公債償還基金、公共施設等整備基金等を併せ、総額 約 22 億 6,600 万円となっています。

(単位：円)

区 分	H 30.3.31 現在	H 30.5.31 現在	H 31.1.31 現在
財政調整基金	1,147,471,965	1,147,486,836	1,148,745,828
公債償還基金	417,618,039	454,758,039	455,453,703
公共施設等整備基金	188,509,039	214,254,238	215,435,954
ふるさと納税基金	5,521,871	19,526,871	21,541,016
小学校施設整備基金	20,055,895	20,067,101	20,097,825
地域振興基金	164,036,087	164,036,087	164,044,850
消防基金	68,416,593	68,416,593	68,423,396
公共下水道整備対策基金	18,722,206	18,722,206	18,754,208
国民健康保険財政調整基金	102,508,459	102,630,145	102,766,478
介護給付費準備基金	23,802,729	50,802,729	50,805,128
計	2,156,662,883	2,260,700,845	2,266,068,386

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金の積立や取り崩しによる運用のために設けられている財産または資金のことをいいます。

なお、財政調整基金については、年度間の財源の不均衡を調整するための積立金ではありますが、経済不況等による収入減や災害発生等による不意の支出に備えるため、財源を確保しておく必要があります。

また、公債償還基金については、過疎対策事業債や大規模事業の実施による長期的な起債の返済に充てるため、財源を確保しておく必要があります。